



The earth college

ずっと住み続けられる地球のために、私たちにできることを探しましょう

「The earth college」は「持続可能な開発目標 SDGs」を中心とした世界や茨城のさまざまな事象を研究者とともに学び、考え、発信する子ども版大学院です。

- ★ 第1～4回の授業では、1時間半の講義と30分間のゼミ活動をととして、SDGsに関する知見を深めます。
- ★ 第5～6回の授業では、1年間の学びをまとめ、今私たちにできる取り組みは何か考え、発信します。

第1回

SDGsがみんなを、そして世界をつなぐ！変える！



SDGsは、世界を変える目標です。でもひとりでは変えられません。みんながつながってこそ変えることができます。どうすればいいか？一緒に考えましょう。



7/4 日
9:40-12:15

茨城大学 人文社会科学部 教授
地球・地域環境共創機構 機構長
蓮井 誠一郎 先生

第2回

人が想像できることは必ず実現できる ープラスチックで病気を治す！？ー



身近にあるもの（例えばプラスチック）で病気を治すことができれば、世界中どこでも誰でもいつでも病気の治療ができます。未来のプラスチック「スマートポリマー」について学び、どんなプラスチックがあれば病気を治せるか一緒に考えましょう。

8/22 日
10:00-12:15

国立研究開発法人
物質・材料研究機構
スマートポリマーグループ グループリーダー
荻原 充宏 先生

第3回

世界のきれいな花、不思議な植物 ーなぜひとつの植物が地球からなくなると大変なの？ー



地球には約30万種の花の咲く植物があります。この授業では、地球のさまざまな場所に生育しているきれいな花や不思議な植物をたくさんの写真で紹介します。

地球上にある植物がたった1種だけでもなくなってしまうと、どうして困るのか、この授業で考えましょう。

9/26 日
10:00-12:15

国立科学博物館
筑波実験植物園
名誉研究員 岩科 司 先生

第4回

地球は今どうなっているの？ 国際的な取り組みを学ぼう



私たちが住む地球。その環境が脅かされています。今、地球環境はどうなっているのか、また、地球環境を守るため、世界ではどのような話し合いがされているのかについて学びましょう。



10/17 日
10:00-12:15

国立研究開発法人 国立環境研究所
社会システム領域
領域長 亀山 康子 先生

第5回

AM オンライン・ベトナム留学 ーハノイの大学生と交流しようー

オンラインでベトナム人学生と交流しながら、ベトナム文化に触れたり、SDGsに関するディスカッションをおこないます。

PM 2030年はどんな世界になっているかな？ 未来ディスカッション

SDGs17の目標を達成するために、今、私たちにできることは何かを考えます。



10/31 日
10:00-15:00

茨城大学 人文社会科学部 教授
伊藤 哲司 先生

第6回

SDGsについて発信しよう！子どもデジタルアーキビスト※



最終回では、1年間の活動をまとめた動画を作成し、世界に発信しましょう！

子どもデジタルアーキビスト修了証が交付されます。

11/7 日
10:00-15:00

上級デジタルアーキビスト
坂井 知志 先生

※デジタルアーキビストとは、文化資料等のデジタル化についての知識と技能を持ち、著作権・プライバシーを理解して、総合的な文化情報の収集・管理・保護・活用・創造を担当できる人材のことです。今をデジタルアーカイブ化し、データを蓄積することが、研究や学習支援、地域の振興、防災等に役立ち、将来の財産になります。

募集要項

- 1 募集締切 令和3年5月31日(月)
- 2 募集対象 中学1～3年生 定員 30名
- 3 参加費 12,000円
- 4 申込方法 申込フォーム(右のQRコードを読み込み、必要事項をご入力ください。)
- 5 その他 ※定員を上回った場合は抽選の上、受講生を決定します。当落に関わらず、6月11日(金)までに、郵送でお知らせします。

※お申込みいただいた個人情報は、本事業のみに使用いたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大の際は、オンライン開催になる場合がございます。

会場：県南生涯学習センター

申込フォーム



土浦駅西口
ペDESTリアンデッキ直結

